

東北大学大学院農学研究科 動物環境管理学分野
学術研究員(ポスドク) 公募要領

1. 身分:学術研究員(ポスドク)

2. 募集人員:1名

3. 勤務地:東北大学青葉山キャンパス(仙台市青葉区荒巻字青葉468-1)及び
東北大学川渡フィールドセンター(宮城県大崎市鳴子温泉字蓬田232-3)
東北大学大学院農学研究科 動物環境管理学分野
(<https://www.agri.tohoku.ac.jp/health/index.html>)

4. 給与、福利厚生:

- ・ 東北大学規程に基づき、研究経歴、経験等により決定。

5. 採用予定時期:2022年5月以降のできるだけ早い時期。(応相談)

6. 職務内容:

当研究室では、マラリア、トキソプラズマ症、クリプトスポリジウム症、ウイルス感染症、人獣共通感染症を研究対象として、以下の研究課題について分子生物学的手法を駆使し、宿主(宿主)と病原体との相互作用の観点から解析を進めています。

- ・ 下痢症の原因となる原虫、ウイルスの病態発現機構と感染制御研究
- ・ 原虫の宿主細胞侵入、宿主細胞内増殖、潜伏感染、重症化の各機構の解明
- ・ 金属ナノ粒子を用いた抗感染症薬の開発
- ・ 原虫及び共生ウイルスを用いた分子疫学解析と分子診断系の開発
- ・ 微小重力下における感染現象の研究

今回、担当教員・ポスドク・学生と協力して、上記の研究課題に意欲的に取り組める、健康な方を募集します。感染症の研究経験は問いませんが、分子生物学的手法に習熟していることが好ましいです。研究室の詳細についてはホームページをご覧ください。

(<https://www.agri.tohoku.ac.jp/health/index.html>)

参考文献: **J Gen Virol.** 82:1457-1463.; 84:3381-3392., **Proc Natl Acad Sci U S A.** 101:8721-8726.; 102:5552-5557., **J Biol Chem.** 285:1716-1725., **Eukaryot Cell.**9:667-670., **Int J Parasitol Drugs Drug Resist.** 3:93-101.; 5:1-8.; 14:159-166, **Sci Rep.** 3:3178; 3:3199; 4:4723; 5:11599; 7:41772., **Int J Nanomedicine** 12:1647-1661., **iScience.** 19:703-714., **Front Cell Infect Microbiol.** 11:788303.

7. 応募方法:

- ・ 履歴書(写真付、電子メールアドレス記載、フォーマット自由)
- ・ 研究業績一覧
- ・ 応募者の研究能力を評価する者2名の氏名と連絡先

8. 応募期限:2022年6月30日必着。募集終了前に採用者を決定する可能性があります。

9. 応募書類提出先および問合せ先:

〒989-6711 宮城県大崎市鳴子温泉字蓬田232-3

東北大学大学院農学研究科 動物環境管理学分野 加藤健太郎(教授)

Tel: 0229-84-7391 E-mail: kentaro.kato.c7@tohoku.ac.jp

応募書類は上記宛にメール添付でお送りください。

10. 担当教員経歴(加藤健太郎)

京都市出身。獣医師。

2000年 東京大学農学部獣医学課程獣医学専修卒業

2003年 東京大学大学院農学生命科学研究科獣医学博士課程修了(短縮)

2003年 米国国立衛生研究所(NIH) 客員研究員

2005年 東京大学大学院農学生命科学研究科 助手/助教

2013年 帯広畜産大学 原虫病研究センター 特任准教授/准教授

2019年 東北大学大学院農学研究科 教授